

# とんがらし通信



たまには外食で  
絶好調な日々を!!

## No.239

～主な内容～

- ・施設長コラム
- ・新職員、異動職員紹介
- ・活動報告
- ・研修
- ・職員コラム
- ・Close-up!
- ほか

仙台つどいの家編集室  
発行責任者 山口 収  
発行日 2019年5月25日  
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町3丁目12-16  
Tel 022(293)3751 Fax 022(293)3752  
E-mail [sendai@tsudoinoie.or.jp](mailto:sendai@tsudoinoie.or.jp)  
ホームページ <http://www.tsudoinoie.or.jp>



## 健祐さんが教えてくれたもの の巻

4月11日、さんしょグループの千葉健祐さんが急逝されました。新しい年度の初日には笑顔で通所しましたが、その後何となく調子が悪く4月5日に往診の田中先生の判断で医療センターに救急搬送されました。結果、ヒトメタニューモウイルス感染による軽度の肺炎との診断でした。2年前にはRSウイルスから肺炎になり一時危篤状態になりながらも元気に戻ってきてくれていたのので、『その時より症状は軽い』という医師の説明に私自身はそれほどの危機感を感じていませんでした。実際、酸素吸入は行いながらも症状は落ち着いていました。しかし入院からわずか1週間後、突然逝ってしまいました。享年25。あまりにも早すぎるお別れでした。

健祐さんが仙台つどいの家に通所を開始したのは7年前の4月でした。東日本大震災から1年が経過していましたが、仙台つどいの家は前年4月の余震による天井崩落で建物が使用できず、他所の事業所の会議室やホールを転々と間借りしながら活動していたため、通所開始当初から移動・移動の毎日でした。支援学校の高等部を卒業したばかりの健祐さんは、身体の小さなかわいい男の子という印象でした。今よりも体力もなく、移動続きの活動に疲れて泣き出してしまうこともよくあったものでした…。1年半ほどそんな状況が続きました。健祐さんは日々の活動の中で、これまで体験したことのないいろいろな経験を積み重ね、自身でも多くの『好き・嫌い』『得意・苦手』に気付いていきます。その間に仙台つどいの家は新たな地・幸町に新築移転が叶いました。そして、食を通しての健祐さんの街づくりが始まります。

健祐さんは咀嚼と嚥下の力が弱く、普段ペースト食を食べていました。それでも食べることは大好きで、給食はいつもペロリと完食です。仙台つどいの家はしょうがいの状況に関わらず日常的に外出の機会が多いのですが、健祐さんも例外ではなく『温泉に』『ショッピングに』『果物狩りに』いろいろな場所に出掛けました。そういう時はいつもお母さんやおばあちゃんが作ってくれたペースト食のお弁当を自宅から持参していました。レストランで、温泉のお休み処で、みんなが外食メニューを楽しんでいるときにも、健祐さんはいつもお弁当を持っていかなくてはなりません。グループの職員は、他の人が食べているのを横目で見ながら健祐さんが『ぼくもみんなと一緒にお店の料理を食いたい!』と訴えているように感じました。そこで、3年前から『外食を楽しむ』『ペースト食を提供してくれるお店を増やす』を健祐さんと共に個別の目標に設定して、活動に盛り込んできました。さしあたって、仙台つどいの家のある宮城野区幸町でペースト食を提供してくれるお店を探すことから始めました。近所の飲食店に電話をかけまくり、状況を説明します。少し反応がよさそうなお店には、ペースト食のお弁当を持って健祐さんと二人で直接アタックです。お店の人にペースト食の説明をしながら、食べる場所も見てもらいます。いっぱい断られながら、少しずつ少しずつ対応してくれるお店を増やしていきました。近所のレストラン・温泉ホテルの食事処・焼肉屋さん…。健祐さんの世界がどんどん広がっていきます。同時に、健祐さんが地域で果たしている役割が明確になってきます。お店の人たちは、初めは単に見たこともないペースト食に興味を持ち、『何とかこの目の前にいるお客さんに食べてもらおう』と挑戦してくれたのだと思います。でもそれは、とても大きな一歩なのです。健祐さんのために作ってくれたペースト食は、いつか同じように『外食』をあきらめていたお年寄りやしょうがいのある人の喜びや潤いになるかもしれません。お店の人が健祐さんとの出会いを夕飯の食卓で語ることで、お店の人の家族が大きな影響を受けるかもしれません。お店で美味しそうに食べている健祐さんの姿に、居合わせたお客さんはしょうがいの有無に関わらずみんながあたりまえに生活することの大切さに気付くのかもしれません。。言葉のない健祐さんは、その存在そのものでたくさんのことを私たちに教えてくれました。

とびっきりの笑顔と、ケラケラとよく通る笑い声で、みんなの人気者だった健祐さん。

小さな身体で地域を耕し、いろいろな場所に出掛けました。あなたを失った哀しみは簡単には癒えるものではありませんが、あなたとの思い出はこれから一人ひとりの心の中にずっと生き続けることでしょう。ご冥福をお祈りいたします。

(平成31年4月12日 仙台つどいの家一同)



健祐さん、ありがとう。。合掌。

(管理者 山口 収)

# ～4月・5月入職の新職員～

# 異動してきました～!



## Close-up! もみじグループ ♡永坂葵さん♡

今年度一発目の Close-up! はもみじグループの永坂葵さんです。何と云っても葵さんはとっても美人♡仙台つどいの家ナンバーワンと言っても過言ではありません。

スタイルも良く、まるでモデルさんのようです。他のグループの利用者も「葵ちゃん」と話しかけに来てくれます。そんな細くてキレイな葵さんの好きなこと! まず一つ目! 食べること! 特にチョコレートが好きでお気に入りには DARS のチョコレート。普段食事は介助が必要ですが、チョコレートは自分で皿からすくって食べることが出来るんです。活動でも様々な場所に

美味しいものを食べに出掛けています。続いて二つ目は、外の空気に触れること! 目と耳が不自由な葵さんは私達より受ける刺激が少ないです。ですが、風や太陽にあたり、地面から伝わる振動などを感じると笑顔が増え、とても気持ちよさそうな表情をしています。他にも好きなことはたくさんあります。まだまだ発見できていない葵さんの好みがあるかもしれません。様々な活動を通して葵さんの好きなことを発見・増やしていきたいと思います。仙台つどいの家に立ち寄った際は是非、もみじグループのアイドル『葵さん』に会いに来てくださいね～♪

(記: 今川)



## 榴ヶ岡公園でお花見しました～♪

4月8日にさんしょグループで毎年恒例のお花見に行ってきました。今年は近場の榴ヶ岡公園。例年よりも早いお花見でしたが、桜は6分咲きで見頃でした。平日にも関わらず、多くの人でにぎわっていました。榴ヶ岡公園に着いてすぐにみんなで記念撮影。その後、場所を確保し、すぐに屋台へ移動。私は庄司篤史さんと一緒にお店を回りました。屋台の美味しい匂いにニコニコ笑顔の篤史さん。フランクフルト、焼きそば、大阪焼



きを購入すると胸をトントン叩き喜びを表現して

いました。ブルーシートに座り、昼食を食べるとあっという間に完食。その後シートの上でゴロゴロ横になりリラックスしていました。上着もいらぬくらい心地よい日差しだったので、みんなでゆったり過ごしました。

日々慌ただしく過ごす日常の中で、こういったリラックスできる時間はとても大切なんだと心も体も満たされた一日でした。来年はどこのお花見に行こうか今から楽しみです！  
(記：櫻井)



## 仙台つどいの家おしゃれ隊 ～春服を買いに行こう の巻～

皆さん、春のお洋服は買いましたか・・・？つどいの家の利用者さんもおしゃれが大好きです。おしゃれ好き4人組で長町モールに春服を買いに行きました。

まずはリーズナブルな洋服屋さん「GU」に行きました。めいぷるグループの明日美さんは、これから来る夏に向けて、鮮やかなオレンジ色の半袖Tシャツを購入。けやきグループの透さんは、試着を重ねて色黒で渋い透さんによく似合う桜色のシャツを購入しました♪

お昼はフードコートでお食事。明日美さんは豪華にマグロやサーモンが乗った上握り寿司、ゆかりさんは野菜たっぷりのラーメンをおいしそうに食べています。

お昼ご飯を食べて満腹になった午後は、コーヒーを飲んでゆっくりする人たちとお洋服を買いに行く人たちに分かれまして。「ユニクロ」に行った透さんは少し歩き疲れた様子でしたが、若々しさ溢れる青いボーダーのシャツや、肌寒い日にも羽織れるパーカーを購入。

そんなこんなで買い物は終わりました。皆さんモールで買ってきたお洋服をさっそく着てつどいに通所してくれています。白黒で伝わりづらいですが、写真の透さんは桜色のシャツを着ています。渋くてとってもダンディですね！（ホームページ版ではカラーで見られますよ！）

つどいには沢山のおしゃれ好きの方が通っています。車いすに乗っている方もおしゃれが大好きなので、特に車いすでも入れる広々としたお店があれば情報を下さいね！待ってま～す！  
(記：松原)



# 楽しかったぞ！小旅行！！

もみじグループの齋藤慎一さん企画（想い）で東京へ旅行に行ってきました。この企画は『仲間と宿泊旅行をしたい』という夢を叶えるための準備旅行でもあり、しっかり計画を立てて行ってきました。

今回で小旅行は2回目になりますが、今回は同じグループの松田翠さんを誘って東京浅草浅草寺～スカイツリーまで、ゆっくりぶらり旅（^^）でした。当日は気温22度の最高な天気です。過ごすごうが出来ました。仲見世通りでは有名な人形焼きや浅草メンチ、

浅草せんべいなどを食べながら浅草寺を歩いてきました。周りには咲き始めた桜があり、とても綺麗でした。

天気が良かったこともあり「のんびり歩きたいね」ということで墨田川の河川敷を歩き、静かな下町を抜けて正面に見えるスカイツリーを眺めながらの移動です。少ずつ近づいてくるスカイツリーの迫力は満点です。慎一さんも翠さんも「キャッキョッ！」と笑顔で表現していました。計画の中で展望台より上の展望回廊（451.2m）まで上がってみたいと話していたので、予約なしでしたがチケットを買ったところ、スタッフの方が誘導してくれて専用エレベーターでスムーズに上がることができました。あまりの高さに若干、強張った顔をしていましたが、見たことのない景色を堪能してきました。そこで家族にサプライズです。ショップで写真付きのハガキを買って「いつも有難う。楽しい旅行ができてます！」の一言を書いてツリー内のポストから投函しました（^^）/

久しぶりの新幹線に少し緊張しましたが、事前のミーティングで話をしてきた内容通りの旅行になったので楽しかったです。今度は宿泊旅行をしたいので、またミーティングを重ねながら課題をクリアにしていきたいです。（記：有住）



## 元就さんとのデート ～トータル 15000 歩で気持ちを通じ合うか！？～

昨年に引き続き、2回目となる元就さんとの個別外出に行ってきました。

今回は、元就さんが仙台駅周辺の『好きな場所』を案内してくれましたが、今回は…？仙台つどいの家を出発し、まずは東照宮駅へ歩いて向かいました。ホームに着くと同時に仙台方面の電車が入ってきましたが、なかなか電車に乗ることができず、ドアの前で立ち止まる元就さんを見かねて車掌さんが少し待ってくれました。仙台駅に着き、『アエルの展望台』、たい焼き屋さんの『鯛きち』2枚の写真カードを提示してみました。すると、元就さんが選んだカードは『鯛きち』でした。店先でたい焼きを食べた後は、一番町方面へ。ちょうど時計は12時を回りお昼の鐘が鳴っていました。お昼は前回と同じ、大戸屋さんの『ロースカツ定食！』今回は、昼食後は脇目もふらず歩いてつどいへ戻ったので、今回は、【どこか1か所でも寄り道をしてみよう！】という『課題』を自分の中で作っていました。大戸屋を出て、様子を見てみると、少し悩んだ表情のままアーケード方面へ歩き出しました。（元就さんも今回は違う道を歩いてみようと思ったのかな・・・？）後を着いて行くと、途中から脇道を抜けて市役所方面へ出たので写真を提示してみました。『幸せの黄金たい焼き』屋さんです。興味を持ってくれたようで、私の後を着いてきてくれました。元就さんが選んだのは、抹茶あんたい焼き。帰りは、走りたい気持ちを抑えて私に合わせて歩いてくれました。どうしても走りたい時は、周りに歩行者がいなくなった時に私を先に行かせて後ろから走って通りすぎる。曲がりたい時は、肩をグイッと押し付けて教えてくれます。そして今回もひたすら歩いてつどいへ戻りました。



15000歩を超えるデートも無事終了（笑）次は、どこに連れて行ってくれるのかな～（^v^）（記：三浦）

# あいどるかふえに行こう♡

皆さん。今、利用者さんの超絶大好きなものって何だかわかりますか？ そう、もちろん「アイドル」と「カフェ」ですよ！！ そして、な、な、なんと、その「アイドル」と「カフェ」が夢のコラボレーション！！素敵なマリアージュ！！一度に楽しめる「あいどるかふえ」なるものがあるとの噂を聞きつけたので、早速利用者さんたちと、わさわさわサワサ行ってきました。

今回お邪魔した「あいどるかふえ」は、ハピナ名掛丁商店街にある「オタカラ」というスナックを改装した素敵なお店で、店内にいるアイドルにアニメやアイドルの曲をリクエストすると、本物のアイドルに成りきって一生懸命歌ってくれます。そんなアイドルが歌っている姿を利用者さんたちも楽しんでいました。

藤田優也さんは、熱唱しているアイドルをサイリウムを振って張りきって応援していましたし、今透さんと橋本陽平さんもアイドルに手を振ったり、モニターに釘付けになったり、店内の雰囲気を楽しんでいる様子でした。そして、田中七海さんも、みんなに応援されながら、大好きな初音ミクの歌を熱唱してアイドル気分を最高に満喫していました！！しかし、私の見たところ一番満喫していたのは、自前のサイリウム(Wの形をした)を振りながら「おい！おい！おい！おい！」と声を張り上げていた「職員V(仮名)」ですね！！



というわけで、利用者さんだけではなく、職員も楽しませる「あいどるかふえ」なるものは、やはり超絶最高のところでした。めでたし、めでたし！！（記：高根）

## 職員コラム ～堀内孝雄です～ サンキュ～！！

はじめまして。4月よりお世話になっています。堀内 孝雄（たかお）と申します。つどいの家に入職して16年目になります。つどいの家コペル⇒アプリ⇒ピボット支倉とお世話になりこのたび、仙台つどいの家のサービス管理責任者を拝命いたしました。赴任するにあたりサービス管理責任者の役割を再確認してみました（研修は修了しましたが、ブランクがあったので…）。私の役割とは…念のため皆さんもここで一緒に確認しておいてください。。

○サービス管理責任者は障害者総合支援法を根拠法として事業所のサービスの質を向上させることを目的として配置が義務付けられている役割の一つです。

- ① 利用者さんの個別支援計画の作成、定期的な評価などの一連のサービス提供プロセス全般に関する責任
- ② 他のスタッフに対する指導の役割

他に利用者さん60名までの事業所には1名配置すること。必要な実務経験年数や研修を修了していることなどの基準があったりします。

『完成のない、なんて大変な業務なんだ…！』と愕然とし、不安に苛まれていましたが、仙台つどいの家に来てみて感じたことでその不安は少し和らぎました。というのも、利用者さんやスタッフが皆、しっかりと自分をお持ちでとても頼もしいなと感じたからです。そのうえ全員が認め合うような良い雰囲気も感じました。何かを指導したり、皆さんに良い影響を与え続けなければならない日々がやってくるのかと力んでいましたが、皆さんの様子を少し見させて頂いただけで肩が軽くなりました。時間はかかるとは思いますが、そんな皆さんに認めてもらえた時がスタートかなと感じるようになり、それまではただ目の前のことを真摯に努めようと思うようになりました。若輩者ですが以後どうぞよろしくお願い致します。乱文ながら着任のご挨拶に代えて。（記：堀内）

# ボランティア募集中

「仙台つどいの家」では、知的や身体にしょうがいのある利用者さんと一緒に活動して下さる方を募集しています。

～ボランティアさんと一緒にしたいこと～

- ・創作活動（絵画・生け花・写真など）
- ・外出活動（近隣への散歩・買い物・イベント参加など）
- ・はたらく（ポスティング・パン／菓子販売・作業活動など）
- ・昼食を一緒に（食事準備・食事介助など）
- ・お話し相手・・・などなど



外出活動  
散歩



★個々の生活スタイルに合わせてボランティア活動ができます！  
日中活動への参加→平日の9:30～15:30の間でご自身のご都合に合わせた時間帯で活動できます。

★イベント等への参加→仙台つどいの家では年間を通して様々なイベントを開催します。イベントは土日祝日に行う事が多いので、平日は学校や仕事があってボランティアできない・・・という方でも参加できます

※詳しくはボランティア担当、佐藤・高根・八鍬まで

## 後援会員募集中～！年間通して受け付けています！

つどいの家後援会では、『どんなに重いしょうがいのある人も、地域で差別されることなくいきいきと自立した生活ができるよう、自己実現の場を保障し』支援を続けている『社会福祉法人つどいの家』の運営をバックアップしています。社会保障費が実質的に削減される中、しょうがいのある方があたりまえの生活を送るためには、まだまだ多くのみなさまのご協力が必要です。ひと月にコーヒー1杯分で出来る社会貢献活動です！みなさまのご協力をお願いいたします。

(記：山口)

◆団体会員 年額 10,000 円  
◆一般会員 年額 3,000 円  
ご協力いただける方は、仙台つどいの家(022-293-3751)または事務局(つどいの家・コペル内022-781-1571)までご連絡ください。よろしくお願いいたします！



H15.4



H16.6



H21.6



H22.7



H23.4



H24.5

H25.7

H26.7

H28.10



H15.4



H16.6

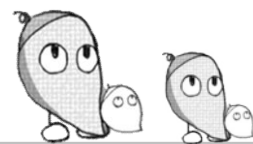


H21.6



H22.7

◆みなさまからいただいた後援会費は、つどいの家の運営する様々な事業に活かされています！



## スケジュール schedule

### 6月

- 5日(水)健康診断 アロマゆるっと
- 6日(木)生け花
- 11日(火)イエローレシートキャンペーン
- 12日(水)ふれあいセール
- 13日(木)音楽療法
- 15日(土)さんしょ休日開館日
- 19日(水)施設懇談会 アロマゆるっと
- 20日(木)音楽療法 生け花
- 25日(火)コンサート (SMG:ゴスペル)
- 26日(水)ケース会議 13:30 降所
- 29日(土)非常勤職員研修会



### 7月

- 1日(月)法人設立記念日
- 4日(木)音楽療法
- 12日(金)ふれあいセール
- 13日(土)めいぷる休日開館日
- 18日(木)施設懇談会 音楽療法
- 24日(水)アートの日②
- 27日(土)くるみ休日開館日
- 29日(月)ケース会議 13:30 降所

## ご協力ありがとうございます

### ボランティアとして協力して頂いた皆様

(1月16日～3月10日まで)

小田さん、三浦さん、工藤さん、山家さん、元子さん、渡邊さん、吉田さん、高橋さん、根岸さん、シルビアさん、前田さん、加藤さん、京子さん ほか

### 見学・来訪者など

よつ葉の会、社会福祉法人はぐくみ会、第2はぐくみ園、鶴谷特別支援学校(金井先生、永倉先生)、糟谷さん、仙台訪問調査センター(後藤さん)、阿部恵実さん、コスモス(ツキタさん、松崎さん)、宮教大(菅井先生)、盲ろう児友の会(阿部さん)、盲ろう学校(ワタナベさん)、大崎ひまわり訪看宮城野(阿部さん)、阿部さん、大槻さん、マルゼン、東北電力、今庄青果、マルイ、仙台大気堂(小野さん)、UCC、ダスキン、マルキ水産、サトー商会、風の里工房(中川さん)、太田さん、セトヤサプライ、ヤクルト、ホシザキマイコン、鈴木米穀、日本テクノ(安田さん)、JCI

法人職員：児玉、檜山、加藤裕、菅原、伊達、半沢、山口ま、小林、佐藤吉 ほか

(以上、ご芳方順不同)

## 缶回収

3月・4月の納品額

合計 1,965円でした。  
ご協力有難うございました。



## 編集後記

「さよなら平成、ようこそ令和」

㊦令和元年㊦ 「昭和」→「平成」→「令和」

昭和に生まれ、平成の30年間は、波乱万丈とも言える人生を送って来たように思います。

令和は、穏やかで落ち着いた幸せな生活が送れますように。。。

(記：山添)



せんだいママゴスペル

つといの家音楽会

# SMG コンサート

日程：令和元年6月25日（火）

開場時間：12：45～

時間：13：15～14：00

演奏者：SMG（仙台ママゴスペル）

場所：仙台つといの家交流広場

参加費：500円

お好きなドリンクとめいぷるの

クッキーつき！

今回のコンサートは9月30日  
（月）ArtwayDuo（アートウェイ  
デュオ）のおふたりをお招き  
して開催予定です。  
おたのしみに！！

SMGは、仙台市泉区の黒松市民センターを拠点  
に2013年4月に発足したママ達によるママ達  
のためのゴスペルサークルです。



「SMG」とは、  
『S(仙台)M(ママ)G(ゴスペル)』と『S(仙台の)M(マ  
マ)G(頑張る)』という2つの意味が込められています。  
子育てをしても、子育てが終わっても、輝き続けるマ  
マでいられるように楽しく活動しています！  
SMGでは一緒に楽しく活動する仲間を募集しています。  
興味のある方は是非ブログをご覧ください♪

<https://ameblo.jp/gosuperumamanokai/>

※参加をご希望の方は、6月18日（火）  
までに、下記の連絡先へご連絡ください。  
お車でお越しの方は、その旨もお伝えください。  
お問い合わせ時間：9：00～17：00  
（月～金曜日）

【仙台つといの家】

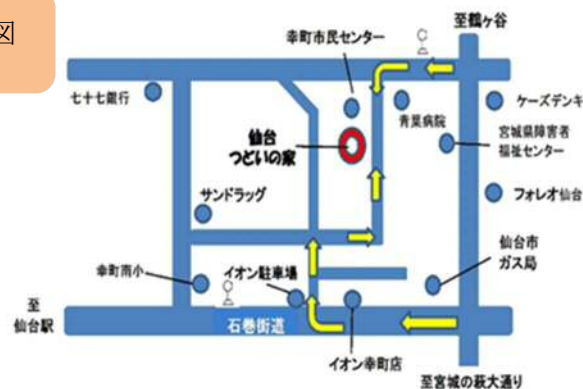
住所：仙台市宮城野区幸町3丁目12-16

TEL：022-293-3751

FAX：022-293-3752

（担当：今川、小沢、佐藤、遠藤）

会場地図



仙台つといの家(仙台市宮城野区幸町3丁目12-16)  
JR 仙台駅前バス19番のりば「東仙台営業所前行」乗  
車。「幸町5丁目」「青葉病院・幸町市民センター入口」  
下車、徒歩5分



# 仙台つどいの家

# ふれあいセール

仙台つどいの家では、  
月に1度、2時間だけ小さなお店をオープンします。  
お手頃価格で 日用雑貨や食器、衣類 など販売します！  
お散歩ついでに、ちょっと寄ってみませんか？

日時：令和元年 6月12日(水)  
7月12日(金)  
10:30~12:30



## ★お知らせ★

◎おとなりの『喫茶めいふる』では、焼きたてパンを販売中！  
営業時間は月～金曜日の10時～16時です。

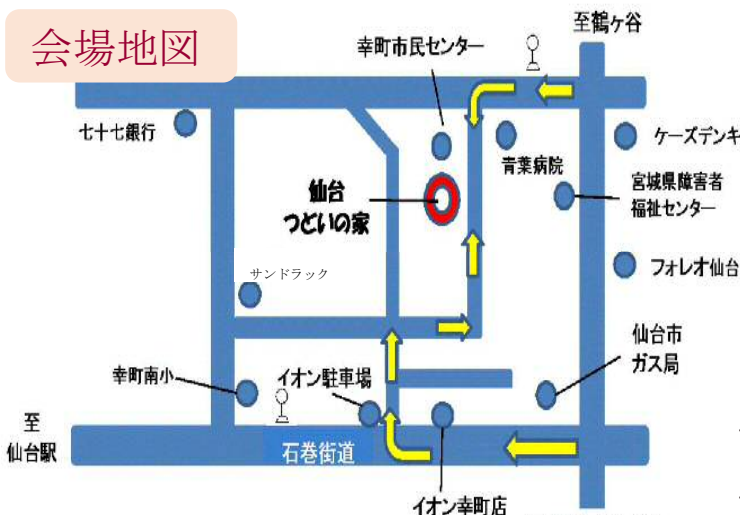
※バザー物品の寄贈をおねがいします！！

◆空き缶の回収もしています！！

いずれも直接持参いただくか、ご連絡頂ければ取りにうかがいます。



## 会場地図



社会福祉法人 つどいの家  
「仙台つどいの家」

〒983-0836

宮城野区幸町3丁目12-16

TEL 022-293-3751

FAX 022-293-3752

(担当：佐藤)

※雨天の場合は中止になります



# 仙台つといの家 バザー開催！ 提供品 大募集！



毎年恒例のバザーを今年も開催します。利用者の方が実現したいこと

「はたらく」「社会参加」「地域交流」を積極的に地域、社会に働きかけていきます。



日時：令和元年10月12日(土)

10:30~14:00

場所：仙台つといの家 (仙台市宮城野区幸町3丁目12-16)

こんなものが欲しい



受け取りしかねるもの



未使用の日用品・食器・寝具  
タオル・子供のおもちゃ・絵本  
CD・新品衣料品など  
洗剤・賞味期限の長い食品など



大きな家具等など・・・  
電化製品など・・・  
汚れの激しい古着など・・・  
受け取れない場合があります。



買い物などで使用した「手さげの付いた 紙袋」も募集中です！



随時募集しています。まずは、ご連絡を♡

受付時間は 月～金 9～17時まで。 ※土・日・祝 は休館日です。

## 地図



## お問い合わせ

社会福祉法人 つといの家  
「仙台つといの家」  
住所：仙台市宮城野区幸町3-12-16  
電話：022-293-3751  
FAX：022-293-3752  
担当者：松原 佐藤



つといの家HP